

## 静岡 第17隊

参加数 : 指導者 累計6名(半日程前半1名、後半1名含む)

スカウト BS22人(内男子13人、女子9人)、VS8人(内男子6人、女子2人)

参加指導者 : 隊長 山口 規予美(浜松24団)

副長 前田 堅太郎(浜松15団)、辻 信昭(浜松22団)、村田 和行(浜松15団)

北 一樹(浜松22団)、高井 行乃(浜松22団)

### 1. 事前訓練(活動) (事前訓練・発隊式・壮行会 等 日付、内容)

#### ◆ 4月7日(日)

- ・ 浜松東地区合同結隊式: 班集会、保護者説明会

#### ◆ 6月2日(土)~3日(日)

- ・ 第1回事前訓練(野営): サイト設計、日本一ゲームの訓練、等

#### ◆ 6月30日(土)~7月1日(日)

- ・ 第2回事前訓練(舎営): 班を超えた交流、交歓会の練習、交換品の制作、等

#### ◆ 7月21日(土)

- ・ 第3回事前訓練: 注意事項説明、持ち物確認、等

### 2. 17NSJ期間中 (移動、サイト、活動、健康状態(事故)等 自由)

#### 【移動】

- ◆ 県連手配のバスにて(一部、半日程参加指導者が自家用車使用・・・2名)

#### 【サイト】

- ◆ C-44(22) 自隊の班をそのまま活動の母体とし、班活動を基盤としたサイト設計を行い、ドームテント泊、班サイトフライ、班炊事(立ち釜戸及びシングルバーナー)にて生活。

#### 【活動】

- ◆ 一日の基本の生活: 起床、配給、朝食、ラジオ体操、朝の点検、朝礼、プログラム参加、夕食、夜の活動、班長連絡会、班会議
- ◆ 6日夜: 交歓会(愛知1隊、岐阜2隊、墨東隊)
- ◆ 7日午前: 宗教派をこえた集いのオープニングで「営火の祈り」を隊で合唱
- ◆ 8日夜: 交歓会(群馬1隊、奈良1隊、長野1隊)

#### 【健康状態(事故)等】

- ◆ 熱中症: 軽度数名。特に年齢の低いスカウト。経口補水液と塩分、糖分を摂取させ風通しの良い日陰で休憩させ改善した。重症になるスカウトは無かった。
- ◆ 便秘: 腹痛を訴えるスカウト数名。プルーンを食べさせ、水分を十分に摂るよう指導。
- ◆ 怪我: 手当が必要な怪我は無し
- ◆ 虫垂炎: 7日夜総合病院受診。翌日保護者迎えの元途中帰宅

※不調を訴えたスカウトはカルテを作成すると良かった。指導者間の情報共有・救護施設への引継ぎ・保護者への報告に役立つ

### 3. 大会本部・サブキャンプ・派遣団本部へ

#### 【大会本部】

- ◆ モジュールプログラムに派遣隊からリーダーを奉仕に出し、その上一部のプログラムには必ず付き添い指導者が必要な状況は、隊運営上不安全だった。
- ◆ 開催期間が短くなっているのに、皇太子殿下の予定もあったのだと思うがジャンボリー大集会を無理にやらなくてもよかったのではないかな。毎日がとても忙しくなり、自隊や他隊との交流(サイトから出たの親睦)の機会が少なくなったように思う。
- ◆ シャワーは夜だけでも温水だと嬉しかった。
- ◆ トイレがきれいで機能も良かった。

#### 【サブキャンプ】

- ◆ サブキャンププログラムに参加出来なくて残念だった。(開催の情報が届かなかった)
- ◆ サブキャンプ本部がエリアの中央にあると良かった。